

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	坂灘遺跡保存舎		No.	136
大分類	02社会教育系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	仁摩
地区	仁万

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	⑥縮小建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	市指定史跡「坂灘古墳」を保存・公開活用するために保存舎が必要。令和5年に強風で倒壊し撤去しており、現在は、遺構を緊急的に養生している状況。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	助成金申請								
評価が達成される年度		2027年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	坂灘古墳は地元の仁万今昔会を中心に遺跡見学ツアーなどの活用を図ってきたが、強風によって保存舎が倒壊し、遺構の養生をしているため活用を停止している		倒壊して建物の瓦礫撤去を行った。
第2期	2024年度	使用できそうな助成金の調査を行った	目標未達成（取組中） 地権者当の調査を行ったところ、建物は仁摩町教育委員会が建てたものだが、土地は個人の所有であったことが判明。土地の無償貸借契約を交わす必要がある
	2025年度	庁内調整と助成金申請準備、土地の無償貸借契約の実施	目標未達成（取組中）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和35年
建物延面積	24.80 m ²
構造	木造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	水上文化財収蔵庫		No.	141
大分類	02社会教育系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	水上

改定・見直し 時期	
策定しない場合 理由	廃校などの利活用を検討している

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	④統合	調整中
『該当する』を 選択した理由	他の収蔵場所に収蔵されている文化財とともに、一ヶ所の施設に統合をすることが妥当と考えている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	収蔵品の台帳作成								
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	施設の統合・収蔵品の移動の準備作業として、収蔵品の台帳作成を開始		収蔵品の移動先が決定しておらず、現況では統合・施設の廃止が困難な状況
第2期	2024年度	収蔵品台帳の作成開始	目標未達成（取組中） 他の収蔵場所にある収蔵品と合わせて収蔵できる施設を検討する必要がある
	2025年度	収蔵品代著の作成、移転統合先の検討	目標未達成（取組中）
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 49 年
建物延面積	331.00 m ²
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	—
摘要欄	急傾斜地の崩壊警戒区域内に立地、特別警戒区域に隣接

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	現施設は廃止を原則とする。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	石見銀山世界遺産センター（ガイダンス棟）		No.	375
大分類	01市民文化系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	2025年度	今後の 策定予定の有無

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	⑦必要規模建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	国内外からの来訪者を受け入れ石見銀山遺跡のガイダンス施設として開館。遺産解説や観光に欠かせない機能を有するビジターセンターであるため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	登録20周年に向けたリニューアル 建て替え								
評価が達成される年度		2031 年度以降		←塗りつぶし使用色					

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	個別施設計画（長寿命化計画）策定のため、関係部局（建設部都市計画課）に対し事前協議		今後、大田市が所管する様々な施設のモデルケースとなる可能性があり、令和3年度に試作的に実施してみたいとの回答
第2期	2024年度	目標未達成（取組中）	世界遺産センターを個別施設計画（長寿命化計画）策定のための調査を行い、現在の施設、設備の状況を把握することができた。
	2025年度		
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成19年
建物延面積	1,994.69 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市石見銀山拠点施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	世界遺産として登録された石見銀山の文化的価値に対する理解を深め、もって市民の文化の振興と向上並びに学術研究の発展及び遺跡の保全活用に寄与するため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入	128,000円	縣市職員駐車場	施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金	25,711,000円	県費	国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他	17,300円	イベント収入	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計	25,856,300円		※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料	39,481,530円		指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用	104,500円	修繕料	施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他	12,465,699円	その他管理費	上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計	52,051,729円		※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額	-26,195,429円	市民一人あたり税金充当額	-840円/人
	延床面積あたり税金充当額	-13,133円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-71,768円/日

(3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	39,221	42,907	66,109	68,906	81,673	59,763	136%

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	石銀地区バイオトイレ		No.	378
大分類	01市民文化系施設			
小分類	公衆便所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	⑦必要規模建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	国内外からの来訪者の受け入れ環境整備のために設置。石銀地区を訪れる人々にとって必要な施設であるため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	建て替え								
評価が達成される年度		2031 年度以降				←塗りつぶし使用色			

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第2期	これまでの取組状況			
	2024年度			
	2025年度			
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成22年
建物延面積	6.61 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	-
設置(目的等)	小林製薬から寄贈を受け、石銀地区の来訪者用トイレとして利用するため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他	300,000円	小林製薬から管理負担金	使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計	300,000円		※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	17,270円	修繕料	施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	2,893円	火災保険	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	20,163円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		279,837円	市民一人あたり税金充当額	9円/人
	延床面積あたり税金充当額		42,335円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	767円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大久保間歩管理棟		No.	379
大分類	01市民文化系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	-	今後の 策定予定の有無

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	⑦必要規模建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	国内外から大久保間歩への来訪者を受け入れる施設として設置。間歩見学に欠かせない施設として機能しているため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	建て替え								
評価が達成される年度		2031 年度以降				←塗りつぶし使用色			

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第2期	これまでの取組状況			
	2024年度			
	2025年度			
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成20年
建物延面積	9.93 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	大久保間歩入坑に必要な資材等を保管するため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	1,290円	火災保険	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	1,290円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-1,290円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-130円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-4円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大森町防火貯水槽小屋		No.	381
大分類	01市民文化系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
								◆インフラ施設扱い	
『該当する』を 選択した理由									

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		年度			←塗りつぶし使用色				

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第2期	これまでの取組状況			
	2024年度			
	2025年度			
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成8年
建物延面積	82.85 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	防火用の貯水槽を格納するため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
収入		①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
		②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
		③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
		合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
支出		①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
		②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
		③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。	
		支出計			※グレーのセルは自動計算されます。	
指標		税金充当額			市民一人あたり税金充当額	
		延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)	

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	石銀地区休憩棟		No.	383
大分類	01市民文化系施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	⑦必要規模建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	国内外からの来訪者を受け入れる施設として設置。石銀地区を訪れる者にとって欠かせない施設として機能しているため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	建て替え								
評価が達成される年度		2031 年度以降		←塗りつぶし使用色					

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第2期	これまでの取組状況			
	2024年度			
	2025年度			
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成26年
建物延面積	19.87 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	石銀地区の休憩施設として利用するため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設写真】



(2)収入・支出

		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
収入	①使用料金収入				施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金				国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他				使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計				※グレーのセルは自動計算されます。	
		内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
支出	①指定管理料				指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用				施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	1,708円		火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			1,708円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			-1,708円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額			-86円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-5円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	市民ふれあいの森公園		No.	384
大分類	11公園			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	2025年度	今後の 策定予定の有無

担当部署名	教育部石見銀山課
ブロック	高山
地区	大森

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	⑦必要規模建替え	開始前
『該当する』を 選択した理由	大田市民のみならず、国内外からの来訪者を受け入れる施設として設置。遺産解説に欠かせない施設として機能しているため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	登録20周年に向けたリニューアル								
	建て替え								
評価が達成される年度		2031 年度以降		←塗りつぶし使用色					

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	個別施設計画（長寿命化計画）策定のため、関係部局（建設部都市計画課）に対し事前協議		今後、大田市が所管する様々な施設のモデルケースとなる可能性があり、令和3年度に試作的に実施してみたいとの回答
第2期	2024年度	個別施設計画（長寿命化計画）を策定予定	目標未達成（取組中） 世界遺産センターを個別施設計画（長寿命化計画）策定のための調査を行い、現在の施設、設備の状況を把握することができた。
	2025年度	個別施設計画（長寿命化計画）を策定予定	
	2026年度		

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成10年
建物延面積	132.32 m ²
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							